

心のスイッチ



丹波市立柏原中学校
生活指導通信

No. 二十一
令和五年十一月九日
(文責 足立 進)

つくりあげる喜びを獲得した

素晴らしい文化祭をありがとう

朝霧が立ちこめる爽やかな十一月三日の朝、第五十二回文化祭が始まりました。

インフルエンザ等の流行で、生徒や先生の欠席が相次ぎ、遅れに遅れ、不安な仕上がりの中で、「勇気」と「責任感」を持って臨んだ本番当日でしたが、そんな不安を払拭する素晴らしい文化祭をつくりあげてくれたことを、本当に嬉しく思っています。

① 代役を引き受けた勇気に感謝

本番の数日前になつてから、発熱等で文化祭に出られなくなった合唱の指揮者や伴奏者、演劇の主要キャストが相次ぎました。

そんな中、悩みながらも、「私がやります」「僕がやります」と名のり出てくれた生徒が、たくさんいたことに感謝をしています。

その「勇気ある代役」に、欠席せざるを得なくなった生徒もホッとしたと思います。

しかし、その代役となつた生徒の、勇気と、数日間の大変な努力には頭の下がる思いでした。

また、その代役を支えて、合唱や演劇を成立させた周囲の生徒も素晴らしいと思っております。危機的な状況をみんなで突破してつくりあげた合唱や演劇は、掛け替えのないものとなっていました。

② 「つくりあげる喜びや楽しさ」を

つかむことができていた

校長先生のお話の中にも、「人から与えられる楽しみではなく、自分でつくりあげる楽しさを合唱や演劇・ステージ発表の中で味わってほしい」という言葉がありました。

一年生の調べ学習の中にも、一・二・三年生の演劇

の中にも、自分たちでつくる楽しみを味わっている姿をたくさんうかがうことができ、大変嬉しい気持ちになりました。

こんな言葉があります。

人間は、もつた楽しみに退屈し

自分で獲得した楽しみを

はるかに好むものだ (アラン)

生徒の皆さんの生活環境の中には、何の苦労もなく容易に手に入る「楽しみ」が溢れています。スマホもゲームもネットもテレビもそうだと思います。そんな「楽しみ」が悪いわけではありません。しかし、この文化祭中に、緊張したり努力をしたりしながら、みんながでつくりあげて完成させた大きな楽しみや喜びを忘れず、これからも、その獲得に力を注いでほしいと思っています。

③ 素晴らしい鑑賞者でした

校長先生から「鑑賞者と発表者が一体となつて、素晴らしいステージをつくりあげてほしい」というお話もありました。

そして、生徒の皆さんは一日中素晴らしい鑑賞者でした。

合唱や演劇・ステージ発表の間だけでなく、幕間に上映された池本先生作成のスライドショーにも釘付けになって、拍手まで送っていました。そんな真面目であたたかい鑑賞態度が、更なる素晴らしいステージを、今後もつくることにつながっていくと思っております。

④ 展示発表にも意欲をみせる柏中生

ステージ発表ほど脚光を浴びることはないかもしれませんが、文化祭当日には、展示発表を

熱心に見て下さる保護者や、展示発表を意欲的に見ることで、「発想や創造の引きだし」に新しい素材を詰め込んでいる生徒がいて、大変うれしく思いました。

また、柏原中学校の生徒の良いところに、「展示発表するよ」とか、「コンクールに出すよ」と言う、更に張り切ってくれるところがあります。残念ながら制作が間に合わず、今回展示することができなかった作品が「美術科」の中にはあったのですが、そういう「展示発表」にも張り切ることができる人であることを、大変嬉しく思っています。

文化部でありながら、毎週休日にも練習を重ね、コンクールや地域の催し物に出演してきた吹奏楽部の演奏も大変素晴らしいと思っております。

少ない部員数でありながら、毎回のように欠席者がある中、それをカバーする演奏を、いつも工夫し、乗り越えてきた部員たちの努力と勇気を称えたいと思っております。

⑤ 吹奏楽部の発表 素晴らしいかったです

今回の演奏を最後に、八人の三年生が引退してしまいました。更に少なくなった中での練習や演奏は大変だと思えますが、これからも頑張つてほしいと思っております。

部活動のない水曜日の放課後に残つて、「人権や平和の大切さ」について学習を積み重ねているヒューマンライツの取り組みを、大変面白いものだと思います。その取り組みや学習した内容をまとめた展示は、大変勉強になりました。

身近なところにも、世界情勢を見ても、自分の利益のためや、自分が優位に立つことばかりを考える人が、今も差別や紛争を助長している現実があります。

「みんなが安心できる」「みんなが活かされる

社会」を現実のものにするためには、ヒューマンライツのような取り組みは大切なものだと思います。水曜日、早く帰りたい日もあったと思いますが、本当によく頑張りました。ご苦労さんでした。ありがとうございました。

また強くなった人がたくさんいました

①に書いたような「代役を引き受けた人」だけでなく、この文化祭期間には、自分が引き受けた役割の責任の重さに悩んだり、苦労したり、たくさん努力をした人がたくさんいました。そして、それを何とか乗り越えて、やり切った時、皆さんはすごく良い顔をして輝いていました。まさに、次の言葉通りでした。

弱さを克服していくプロセスで
人は輝いていく。
(作家・北方謙三)

身勝手なことをする人が出てくると
ルールは厳しくなる

合唱コンクールは「ブレザー着用」でした。「いつもはセーター姿」という人の中には、「忘れてきた！」と、朝から慌てている人もいました。こういう時に忘れないで、きちんとした服装ができれば、それこそ「下校時の服装」の緩和にもつながるのではないかと思います。

しかし、いくつか風紀面の心配なことが、文化祭当日にありました。

明らかに、ヒザより短いスカートをはいてきた生徒がいた。

耳の上辺りに数本わざわざバリカンラインを入れてきた生徒がいた。

服装も髪型も、好き勝手なことをする人が現れると、厳格なルールが求められるようになります。今後の校則改正も難しくなってしまう。細かな校則がなくても、上級生がやっていないことはしないという約束でいきましょう。

⑦ 文化祭の取り組みを通して

また強くなった人がたくさんいました

①に書いたような「代役を引き受けた人」だけでなく、この文化祭期間には、自分が引き受けた役割の責任の重さに悩んだり、苦労したり、たくさん努力をした人がたくさんいました。そして、それを何とか乗り越えて、やり切った時、皆さんはすごく良い顔をして輝いていました。まさに、次の言葉通りでした。

弱さを克服していくプロセスで
人は輝いていく。
(作家・北方謙三)

身勝手なことをする人が出てくると
ルールは厳しくなる

合唱コンクールは「ブレザー着用」でした。「いつもはセーター姿」という人の中には、「忘れてきた！」と、朝から慌てている人もいました。こういう時に忘れないで、きちんとした服装ができれば、それこそ「下校時の服装」の緩和にもつながるのではないかと思います。

しかし、いくつか風紀面の心配なことが、文化祭当日にありました。

明らかに、ヒザより短いスカートをはいてきた生徒がいた。

耳の上辺りに数本わざわざバリカンラインを入れてきた生徒がいた。

服装も髪型も、好き勝手なことをする人が現れると、厳格なルールが求められるようになります。今後の校則改正も難しくなってしまう。細かな校則がなくても、上級生がやっていないことはしないという約束でいきましょう。

また強くなった人がたくさんいました

①に書いたような「代役を引き受けた人」だけでなく、この文化祭期間には、自分が引き受けた役割の責任の重さに悩んだり、苦労したり、たくさん努力をした人がたくさんいました。そして、それを何とか乗り越えて、やり切った時、皆さんはすごく良い顔をして輝いていました。まさに、次の言葉通りでした。

弱さを克服していくプロセスで
人は輝いていく。
(作家・北方謙三)

身勝手なことをする人が出てくると
ルールは厳しくなる

合唱コンクールは「ブレザー着用」でした。「いつもはセーター姿」という人の中には、「忘れてきた！」と、朝から慌てている人もいました。こういう時に忘れないで、きちんとした服装ができれば、それこそ「下校時の服装」の緩和にもつながるのではないかと思います。

しかし、いくつか風紀面の心配なことが、文化祭当日にありました。

明らかに、ヒザより短いスカートをはいてきた生徒がいた。